

固定資産 第1問 問題

次の各取引について仕訳しなさい。ただし、問題文で指示されている勘定科目以外は、許容勘定科目表から最も適当と思われるものを選ぶこと。

1. 建物を¥10,000,000で購入し、代金は小切手を振り出して支払った。
2. 備品を¥500,000で購入し、代金は翌月末に支払うこととした。なお、引取運賃¥20,000を現金で支払った。
3. 土地2,000㎡を1㎡あたり¥4,000で購入し、代金は仲介手数料、整地費用など¥500,000とともに小切手を振り出して支払った。
4. 上記3.の土地のうち、500㎡を1㎡あたり¥4,500で売却し、代金は小切手で受け取った。
5. 10年前に購入した建物に対し、現金¥1,000,000を支出して改修工事を施したところ、耐用年数が5年延長することが判明したので、資本的支出として処理することにした。
6. 本社ビルの窓ガラスが破損したため、現金¥50,000を支出し修繕を行った。
7. 建物の改良のため、現金¥2,000,000を支払った。
8. 建物に対して¥3,000,000の小切手を振り出して修繕工事を行ったところ、このうち¥1,500,000は資本的支出と認められた。また、前期の決算において修繕引当金¥1,000,000が設定されている。
9. 富山商事(株)は、山梨建設(株)に対して営業所用の建物の新築工事を依頼し、請負金額の一部である¥2,500,000を小切手を振り出して支払った。
10. 富山商事(株)は、9.の建物が完成したので引き渡しを受けた。請負代金の残額である¥4,500,000は、小切手を振り出して支払った。

固定資産 第1問 模範解答

	仕		訳	
	借方科目	金額	貸方科目	金額
1	建物	10,000,000	当座預金	10,000,000
2	備品	520,000	未払金 現金	500,000 20,000
3	土地	8,500,000	当座預金	8,500,000
4	現金	2,250,000	土地 固定資産売却益	2,125,000 125,000
5	建物	1,000,000	現金	1,000,000
6	修繕費	50,000	現金	50,000
7	建物	2,000,000	現金	2,000,000
8	建物 修繕引当金 修繕費	1,500,000 1,000,000 500,000	当座預金	3,000,000
9	建設仮勘定	2,500,000	当座預金	2,500,000
10	建物	7,000,000	建設仮勘定 当座預金	2,500,000 4,500,000

【解説】

- 取得原価 ; $2,000 \text{ m}^2 \times \text{¥}4,000 + \text{¥}500,000 = \text{¥}8,500,000$
- 土地 ; $\text{¥}8,500,000 \div 2,000 \text{ m}^2 \times 500 \text{ m}^2 = \text{¥}2,125,000$
売却価額 ; $500 \text{ m}^2 \times \text{¥}4,500 = 2,250,000$